

## 鴨猪水力発電所周辺の井出浚いに参加しました

3/29（日）、熊本県上益城郡山都町の当社鴨猪水力発電所（1,990kW、2018年9月運開）が立地する菅地域において行われた田植え前の水路清掃「井手浚い（いでさらい）」に、地域の皆さまとともに九電みらいエナジーの社員6名が参加しました。

井出浚いは、水田に水を引き入れる水路の通水をよくするための清掃です。約90年前から毎年この時期に地域の皆さまが行ってききました。しかし、水路に溜まった土砂や落葉等を取り除くことはなかなかの重労働です。

当社は、鴨猪水力発電所に水路から取水させていただいていることや、日頃からの発電所の運転にご理解をいただいている感謝の気持ちを込めて、2019年から（コロナ期を除き）継続して、この井出浚いに参加させていただいています。

当日は、地域の皆さま（約60名）と当社社員が笈石（おごし）、囲（かこい）、上菅上（かみすげかみ）、上菅下（かみすげしも）の4ブロックに分かれ、作業を2時間程度行いました。

作業中は皆さまから「滑りやすくなっているので気を付けて」と優しいお声がけをいただきました。また、休憩中などには棚田米の美味しさ、最近の地域の話で盛り上がりました。大変な作業の中でも、どこかほっとするような触れ合いもできました。

菅地域の皆さま、美味しい棚田米が豊作になることを願っております。

九電みらいエナジーはこれからも地域の皆さまと共に、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



作業の様子



笈石の皆さん（地元ご提供写真）